

事業系一般廃棄物減量等計画書（準多量用） 記入例

申請日を記入してください。

令和3年4月 日

(あて先) 川崎市長

通知書の中央に記載された認定番号を記入してください。

認定番号

事業場の所在地 **川崎市川崎区**

事業場の名称 **(株)川崎環境電気 生環事業所**

事業場の代表者名 **川崎 太郎**

【その他紙類】新聞・雑誌、段ボール以外のすべての紙類(オフィスペーパーやシュレッダー紙など。但し、汚れた紙類を除く)を記入してください。

所有…建物等を所有している場合
占有…建物等を賃借等している場合
管理…建物等の管理等をしている場合
(ビル管理業など)

印は不要となりました

【厨芥類】食品残さなどの生ごみの量を記入してください。紙類と厨芥類をわけていない場合は、すべて厨芥類に記入してください。

空き缶、空き瓶は産業廃棄物に該当しますが参考として数値を記入してください。

事業者の区分	所有 <input checked="" type="checkbox"/> 占有 <input type="checkbox"/>
業種・業務内容	業種 製造業 業務内容 家電の研究開発
事業系一般廃棄物連絡担当者	氏名 幸 花子 所属 環境管理部 電話 04

事業系一般廃棄物に関する連絡担当者を選任してください。役職は問いません。

資源化の状況	品名	回収業者名	住所	電話
資源化の状況	1 古紙	(株)〇〇商店	千葉県船橋市中央1	047-Δ77-0777
	2 ダンボール	△△商会	川崎市多摩区柵形2	044-055-Δ555
	3 空き資源化物の名称(新聞・雑誌、厨芥類など)を記入してください。また、回収業者の名称、住所、電話番号を記入してください。			

減量・再生利用等の取組み	実績	〇新聞、段ボールは分別して100%資源化している。 〇厨芥類は場内のコンポスト装置で肥料化している。 ごみの減量化・資源化の取組について記入してください。
	計画	〇新聞、段ボール以外の古紙も資源化を開始する。 令和2年度に計画しているごみの減量化・資源化の取組について記入してください。

再生品等の使用	実績	用紙類 (〇OA用紙・複写用紙・トレットペーパー) 事務用品 (〇ノート) 雑品類 (せつけん) エコマーク商品 (事業場で使用している再生品やエコマーク商品があれば〇をつけるか、空欄に記入してください。)
	計画	〇備品については再生品やエコマーク商品を優先して購入する。 新たに再生品等の使用の計画について記入してください。

		令和2年度実績		単位	t/年
種別	指定処理施設搬入量	資源化量	搬入先		
新聞・雑誌	0	4	(株)〇〇商店		
段ボール	0	3	(株)〇〇商店		
その他紙類	11	4	(株)〇〇商店		
厨芥類	5	0			
空き缶	0	1	×工業		
空き瓶	0	1	×工業		
その他	4	0			
合計A	20	13	A+B	33	

剪定枝など上欄に入らない一般廃棄物を記入してください。プラスチック等の産業廃棄物は記入不要です。

報告量はトン数での記入をお願いします。

		令和3年度実績		単位	t/年
種別	指定処理施設搬入量	資源化量	搬入先		
新聞・雑誌	0	4	(株)〇〇商店		
段ボール	0	3	(株)〇〇商店		
その他紙類	10	4	〇商店		
厨芥類	4	1			
空き缶	0	1	(有)××工業		
空き瓶	0	1	(有)××工業		
その他	3	0			
合計A	17	14	A+B	31	

注 指定処理施設搬入量、資源化量及び搬入先は、種別ごとに記入してください。